ドラッグインフォメーション

平成30年4月改訂

販売名	酒石酸「コザイカイ・M」	発　売	吉田製薬株式会社	
局方名	日局 酒石酸	製造販売	小堺製薬株式会社	
洋　名	Tartaric Acid	発売年月	1949年8月	
一般名	酒石酸	薬価収載年月	1950年10月	
剤　形	散　剤	薬　価	10g　26.90	健保適用
規制区分	普通薬	日本標準商品分類番号	８７７１４９	
厚生労働省薬価基準収載医薬品コード	7149009X1012	YJコード	7149009X1071	

構造式

構造式：ＨＯＯＣ－ＣＨ－ＣＨ－ＣＯＯＨ
　　｜　　｜
　　ＯＨ　ＯＨ

分子式：$C_4H_6O_6$

分子量：150.09

性状

無色の結晶又は白色の結晶性の粉末で、においはなく、強い酸味がある。
水に極めて溶けやすく、エタノール（95）に溶けやすく、ジエチルエーテルに溶けにくい。
本品の水溶液（１→10）は右旋性である。

組成

本品1g中に、日局酒石酸1gを含有する。

効能効果

緩衝・矯味・発泡の目的で調剤に用いる。
また、リモナーデ剤の調剤に用いる。

用法用量

緩衝・矯味・発泡の目的で調剤に用いる。
また、リモナーデ剤の調剤に用いる。

使用上の注意

副作用

大量はアシドーシス、腎障害を起こす。

体内薬物動態

生体内では不活性で、イヌ又はウサギに投与すると74～99%が未変化体のまま排泄される。ヒトに2gを経口投与すると約20%は尿中に未変化体として排泄され、残りは吸収されずふん便中に排泄される。また非経口的に投与すると未変化体のまま定量的に排泄される。

非臨床試験

急性毒性：LD_{50}　（経口投与）マウス　4360mg/kg
　　イヌ　5000mg/kg

亜急性毒性：
　イヌに酒石酸を990mg/kg/日の量を与えたところ、90日から114日のうちに尿円柱が生じ、90日目に死に至った動物に窒素血症がみられた。

慢性毒性：
　ラットに酒石産を0.1%、0.5%、0.8%及び1.2%添加した飼料を２年間与えたが、異常は認められなかった。

動物での吸収・分布・代謝・排泄：
　イヌ又はウサギに投与すると74～99%が未変化のまま排泄される。

取扱上の注意

貯　　法：密閉容器
配合変化：Ca^{2+}は難溶性塩を、NH_4^+、K^+は難溶性の酒石酸水素塩を生じる。

備考

包装単位：500ｇ

文献請求先

吉田製薬株式会社　学術部
東京都中野区中央５－１－１０